

いつか 必ず きっと



保護者の皆様にご理解・ご協力いただきたいこと

- ① 2年生として、期待することをあげておきます。
 - ☆ 今を一生懸命に生き、目先のことに集中する。(自分探しではなく自分づくり)
 - ☆ やらされるのではなく、自分の意思で主体的に取り組む。(一人一人が主役となって活躍する)
 - ☆ 自分たちだけの「成功体験」だけでなく、周りの人も幸せな気持ちになれる「成幸体験」を目指す。(そこそこやるのではなく、そこまでやるか)
 - ☆ 100点満点を取るのではなく、100%出し切ることが大切にする。(結果より経過)
 - ☆ 自分が、役に立つ存在であることを知り、自己の新たな可能性を見出すなど、自己肯定感を育む。(自分自身への期待感)
 - ☆ 相手の立場になって、自分に何ができるのかを考え、優しい気持ちで人に接することができる。(誰かのためには自分のために)
- ② 学校生活の様子
 - ◎ 全体的な動き、雰囲気としてはよくやっています。
 - ・先輩になって、改めて心機一転、頑張ろうとしている姿が見受けられます。
 - ・遅刻をする生徒はほとんどいません。
 - ・あいさつ、返事がすばらしいです。
 - ・男女が仲良く生活しています。
 - ・優しく思いやりあふれる気持ちで、困っている人に温かく手を差し伸べることができます。
 - 今後の成長を期待するところ
 - ・安全な交通社会の一員であることを意識した自転車の乗り方。(並進・一時停止無視など)
 - ・提出物の期限を守る、忘れ物をしない。
 - ・号令のかからないあいさつを自分からできるようになる。
 - ・言葉(一言)を大切に使う。
 - ・間違いを正直に認め、修正する力を身に付ける。
 - ・継続した家庭学習の習慣を身に付ける。日々の学習は短時間で効率のよい学習を!
- ③ これからも情報を寄せてください。
 - ・家庭・学校・地域が信頼し合い、情報交換を密にし、早期発見・早期指導で子どもたちが救われる場合が多くあります。疑問や悩み、困りごとがある場合は、すぐに学級担任(部活動顧問)、学年主任へ連絡してください。
「叱ること」を忘れがちな世の中です。「物分かりのいい大人」より、「物分かりの悪い大人」が必要です。子どもの将来を考え、時には厳しく時には諭しながら指導・支援することが大切です。
- ④ 部活動について
 - ・中学校の部活動は、勝利を目指して一生懸命に努力をしていく中で、将来、社会で活躍できる人間力を身に付けていくことが目的となります。したがって、部活動の技術向上だけを求めるということはしません。日々の頑張りを認めてあげてください。成果については問わず、自主性に任せて後押ししていただければと思います。
- ⑤ インターネット接続機器について
 - ・スマホ(携帯電話)または、インターネットに接続できるゲーム機や音楽プレイヤーなどの使用に関しては、必ず各家庭で約束事を作ってください。お子さまの携帯電話契約の責任は、学校ではなく保護者の皆様にあります。人間関係のトラブルのほとんどが、教師にも大人にも見えないインターネットの中での出来事がきっかけとなっているのが現状です。大人が気付くころには、修復に時間のかかるかなりこじれた状態になっていたり、心に傷を負う深刻な状態になっていることも少なくありません。最悪、命を落とすことにつながることもありますので、十分注意してください。どんな便利な機器でも、使い方や、それを扱う個人によって、薬にも毒にもなりえます。子供が示す小さな変化を見逃さないような、大人の高いアンテナが求められます。

親が見守る(信じる)から子供は安心してチャレンジできます！
子供を守るためのポイントは、手は離しても目は離さない事です！